

## 臨床研究グループリーダー養成コース(基礎)

責任者:関 順彦(内科学講座病院教授 腫瘍内科)

目的:medical oncology(臨床腫瘍学)は、臓器横断的にがんの体系的な知識を基盤とする新しい分野である。分子マーカーによる薬剤選択を活用し、分子標的薬を用いた、各臓器がん横断的ながん薬物療法が進んでいる。

本コースは、選択しやすい短時間の基礎コースであり、一般医療を基盤として、さらに癌腫や病理組織型を超えた最新のがん個別化治療を知り、専門医療機関と連携して地域がん診療を担う人材を強化することを目的としている。

定員制限:1日3名まで

受講条件:医師・薬剤師・看護師・放射線技師・ソーシャルワーカー・ケアマネージャー・行政担当者など

受講方法:実習希望日を決める。(下記日程参照)

希望日の1週間前までに帝京大学がんプロ担当事務にメールで連絡し、申込用紙を提出すること。

1日実習は、午前8時30分から午後5時まで。時間帯の変更については事前に連絡のこと。

持参する物:手持ちの名札、白衣、看護師・薬剤師・他職種は使用しているユニフォームで可。

集合場所:別途指示

月曜日 午後1時30分から午後6時まで

ジャーナルクラブ(文献討議)

腫瘍内科病棟回診

担当症例治療カンファレンス

第1, 第4は、午後6時30分より各々肝胆膵、消化管がんカンサーボード

月1回 午後4時00分から骨転移がんカンサーボード

その他 月曜日(毎週)午後6時15分から乳がんカンサーボード

水曜日(月1回)午後6時30分から呼吸器がんカンサーボード

化学療法室研修等 随時(要事前登録)

なお、他のがんプロ養成コースの講義については随時選択聴講を可とするが、担当事務局に事前連絡を必要とする。